

ご使用に際して、必ずこの説明文書をお読みください。  
また、必要な時に認めるよう大切に保管してください。

### 使用上の注意

#### ❌ してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなります)  
1. 次の人は使用しないこと

本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状(発疹・発赤、かゆみ、浮腫等)を起こしたことがある人

#### 2. 次の部位には使用しないこと

(1) 目や目の周囲、粘膜(例えば、口腔、鼻腔、膈等)、陰のう、外陰部等(2) 湿疹(3) 湿潤、ただれ、亀裂や外傷のひどい患部

#### 相談すること

#### 1. 次の人は使用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

(1) 医師の治療を受けている人  
(2) 妊婦又は妊娠していると思われる人(3) 乳幼児(4) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人(5) 患部が顔面又は広範囲の人(6) 患部が化膿している人(7) [湿疹]か[みずむし、いんきんたむし、ぜいたむし]かかぶりはつきりしない人(陰のう)かかぶみ、ただれ等の症状がある場合は、湿疹等他の原因による場合が多い)

2. 使用后、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに使用を中止し、この説明文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

関係部位	症状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ、かぶれ、はれ、刺激感、熱感、落屑(フケ、アカ)のような皮膚のはがれ、ただれ、水気、乾燥感、ヒリヒリ感、亀裂

3. 2週間間使用しても症状がよくならない場合や、本剤の使用により症状が悪化した場合は使用を中止し、この説明文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

### 効能・効果

みずむし、いんきんたむし、ぜいたむし

### 用法・用量

1日1回、適量を患部に塗布してください。

#### <用法・用量に関連する注意>

(1) 定められた用法・用量を厳守すること(2) 患部やその周囲が汚れたまま使用しないこと(3) 目に入らないよう注意すること。万一、目に入った場合には、すぐに水又はぬるま湯で洗い、直ちに眼科医の診療を受けること(4) 本剤のついた手で、目や粘膜にふれないこと(5) 小児に使用させる場合には、保護者の指導監督のもとに使用させること(6) 外用にのみ使用すること

### 成分・分量 (100mL中)

ブテナフィン塩酸塩 1.0g、リドカイン2.0g、グリチルリチン酸0.5g、クロロフェニランマレイン酸塩0.5g、dl-カンフル1.0g、トメントール1.0g、クロタマシロ5.0g、イソプロピルメチルフェニール0.3g  
添加剤：プロピレングリコール、ラウロイルマクロゴロール、リン酸、クエン酸ナトリウム水和物、エタノール、含有成分に関連する注意>  
アルコールを含んでいるので、塗布時にしみることがある

### 第②類医薬品

販売名：マイルゾンBT液  
水虫・たむし用薬  
内容量 30mL

### 火気厳禁

第二石油類 水溶性  
危険等級Ⅲ 30mL

副作用被害救済制度  
☎ 0120-149-931

製造販売元

株式会社富士薬品  
埼玉県さいたま市大宮区桜木町4丁目383番地

# 水虫 30mL

# たむしに マイルゾンBT

## 液

## 殺真菌成分

(ブテナフィン塩酸塩) +

## かゆみ止め成分

## 8種の 有効成分配合

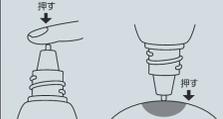
## 1日1回

### 第②類医薬品

### 保管及び取扱い上の注意

(1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に密栓して立てて保管すること(2) 小児の手が届かない所に保管すること(3) 他の容器に入れ替えないこと(替う原因になったり品質が変わる)(4) 火気近づけない、火の中に入れないこと。また、使用済みの容器は火中に投げないこと(5) 合成樹脂(スチロール等)を軟化したり、塗料を溶かしたりすることがあるので、バットや床、家具などにつかないようにすること(6) 使用期限を過ぎた製品を使用しないこと。なお、使用期限であっても、開封後は品質保持の点からなるべく早く使用すること

#### <水容器の使用仕方>



●使用前に、容器の先端を上に向けて、手の指で押して中の空気を抜いてください。(暑い時期には内圧が高まり、薬液が多くなることがありますので、これを防ぐためです。)●患部に使用する時は容器を下向き又は斜めにして、患部に先端を軽く押しあてて塗布してください。(先端を患部からはなすと、薬液がでなくなります。)

#### <水虫治療のポイント>

○患部を清潔にしましょう。靴下や靴等も清潔なものを使用しましょう。○水虫菌(白癬菌)は、症状のある範囲より広がっていることが多いため、薬剤は広めに塗布しましょう。○かゆみ等がなくなっても、完治していない場合があるため、根気よく治療を続けましょう。○患部がむれやすいように十分に乾燥させましょう。

お問い合わせ先  
株式会社 富士薬品 (学術室)  
電話 (048) 648-1118  
9:00~17:30(土、日、祝日を除く)



4 987524 104918

セルフメディケーション  
税 控除 対象

紙 箱  
02